



『気候変動を抑制、星槎ができること』

星槎学園中高部北斗校 校長 渡辺 保子

年々、世界的な異常気象の渦中にあります。温暖化に起因した台風・豪雨・土砂災害・洪水・高潮・旱魃、そして森林火災などの天変地異は、人類を含めた生態系への多大な災禍となり、全ての「生命」をも脅かしている現状です。次世代に受け継いでいく環境への危機感は大い。しかも私たちの年代が改善の取組に着手しなかった結果でもあります。

SDGsの17の目標のもと「地球に住むすべての人々が今よりもっと暮らしやすい社会」にするために、いまこそしっかりと向き合わなければと気持ちを強くしていますが…。

1月、北斗校と立川学習センターの生徒会が、JAXAのプロジェクトチームをお招きして、「宇宙太陽光発電の可能性」について学びました。一緒に講義を受けながら、なんと壮大なプロジェクトであろうか、と感嘆するとともに、そもそも私の命あるうちには実現可能ではないことが悲しい。

現在のエネルギー供給源である風力発電や太陽光発電はともに天候に大きく左右されるし、水力発電は造営するまでの自然環境破壊が大きい、また原発は人類の危機につながります。反面、1基の宇宙太陽光発電衛星を設置できれば、自転する地球の各地域にマイクロ波で送電できる。また宇宙空間なので1年中非常に効率よく安定して発電し続けることができるという。このプロジェクトが成功すれば、エネルギー問題に多大な貢献をすると伝えられました。ただ、発電衛星の設置にはロケットの打ち上げに莫大なコストと保守・運用費用が掛かるという。次世代を担う皆さんには実現までの理解と賛助が必要となりますね。

さて、世界に目を向ければ、「私たちの未来が危機にさらされている。」と訴えて行動したグレタ・トゥンベリさんに賛同した欧州の高校生たちが大きな勢力になって地球環境破壊に歯止めをかけようと運動しています。若者の真摯な行動力が鍵になっていくのでしょうか。

星槎の生徒会も2年前からSDGsの取組の一環で、星槎電力プロジェクトとして再生可能のエネルギーを様々な分野から学んだり深めたりしてきました。音力発電やジャガイモ電池、バイオマス発電など、ユニークな視点から実験や検証をして発表提案してきました。面白いですね。

全国で学ぶ星槎の高校生6000人が共に学び共に繋げていく大きな生徒力となります。そして全国生徒会が環境保全をテーマに「次の世代に何が残せるか」を提言できる社会変革の勢力になることを期待しています。

—— 建学の精神 ——

社会に必要とされることを創造し、常に新たな道を切り開き、それを成し遂げる

—— 教育理念 ——

必要とする人々のために新たな道を創造し、人々が共生しあえる社会の実現を目指し、それを成し遂げる

—— 教育目標 ——

困難な場面において、相手を想い、笑顔と勇気を持って立ち向かう強い心の育成

—— 校 訓 ——

労働（人のために働くこと）

感謝（いつも感謝する気持ちを忘れないこと）

努力（努力をし続け、決してあきらめないこと）

—— 星槎の3つの約束（共生の理念） ——

人を認める

人を排除しない

仲間をつくる

各校舎の後期活動の様子

写真

【 校舎名 】

- ①後期活動報告
- ②活動内容



【 本部長 】

- ① ・イルミネーションの設置、撤去
・SAAB 報告
- ② 校舎内の美化プロジェクトとして、イルミネーションの取り付けを行いました。SAAB 報告は、年に一度のゼミ発表会時に実際に使ったスライドや動画を使いながらの報告を行いました。



【 芦別学習センター 】

- ① 芦別学習センター生徒会月1企画
「クリスマスパーティー」
- ② 1～3 年次がお菓子をつまみながらボードゲームを楽しみます。事前にポスター作成などの広報活動は欠かせません。今回は12人集まりました。



【 札幌北学習センター 】

- ① オープンスクール生徒スタッフ
- ② 受付から授業補助、見送りまで多岐にわたり、新入生の緊張をほぐしながら、なじめる雰囲気づくりに励んでいます。



【 帯広学習センター 】

- ① 星槎オリンピック北海道大会
- ② 星槎オリンピック 18 年目にして初開催となる北海道大会行われました。2020 年 1 月 9、10 日で行われた北海道大会では冬季スポーツ部門、パラスポーツ部門、イノベティブ部門で競い合いを行いました。全国の校舎の仲間たちと熱い戦いができ、また交流もできました。



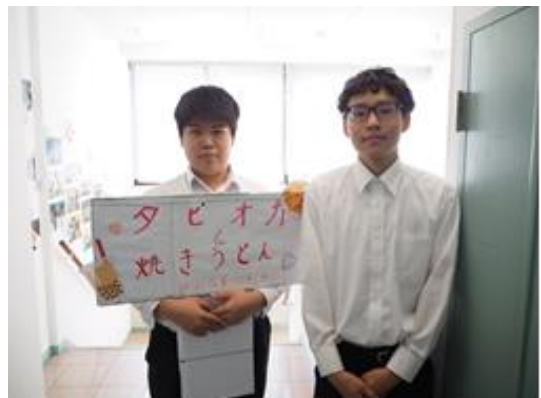
【 郡山学習センター 】

- ① 星槎電力プロジェクト
- ② 星槎電力プロジェクトの学習が、18期生徒会役員から、19期生徒会役員に引き継がれました。SAABで様々なことを学んできた会長を中心に、これまでの学習を引き継ぎつつ、ソーラーゼミとのコラボ学習をどのように進め、発展させていくか検討中です。



【 仙台学習センター 】

- ① EVI00
- ② 星槎電力プロジェクト「星槎電力副読本」へ向けて、調べ学習を行いました。仲間同士で話し合った結果、新テーマは「EVI00」に決定。「EVI00のことを社会に広めよう！」を目標に制作を始めました。EVI00は電気自動車の普及を進める団体です。自動車に詳しいメンバーを中心にグループで調べた結果、自動車業界の動向や電気自動車のメリットとデメリットなど、様々な気づきがありました。



【 川口学習センター 】

- ① ・学校祭運営、SAAB大会参加、全国一斉授業準備および発表、生徒会報作成、星槎電力原稿作成、副読本原稿作成、全国生徒会ネットワーク研修
・第10回研修交流会（3月予定）
- ② 学校祭運営では、生徒会が引っ張っていく形で、それぞれの役割を果たしていました。SAABでは川口の代表として、他校舎の生徒と一緒に発表できて良い経験になりました。



【 立川学習センター 】

- ① 環境省訪庁&取材
- ② 2月7日（金）、星槎電力プロジェクトの取り組みの1つで環境省に訪庁&取材をしてきました。地球温暖化対策やオリンピック・パラリンピック、自然環境問題対策、ゴミ問題、東日本大震災からの復興の5項目に焦点をあてて取材をさせていただきました。初めての経験で緊張感のある時間でしたが、自分たちの疑問を聞いて、自分たちの知らないことや自分たちだけでは理解が難しい部分を丁寧に答えていただきました。今後はこの経験を電力プロジェクトへ活かしていきたいです。



【 八王子学習センター 】

- ① 登校準備プロジェクト ゲーム交流会
- ② 1月30日に、登校準備プログラム「ゲーム交流会」を開催しました。登校準備プログラムとは、主に新入生を対象としたイベントで、教職員や在校生との交流を図り、4月から安心して登校できるようにすることを目的としています。当日は、在校生を含め25名の生徒が参加しました。初対面でもゲームを通じて会話が生まれ、会場は大きな盛り上がりを見せていました。今後も様々なイベントを通して、生徒間の交流を深めていきたいと思います。



【 横浜鴨居学習センター 】

- ① 星槎電力プロジェクト
- ② 副読本完成に向け、たくさん調べ、調査しました。バイオマス発電という難しいテーマにチャレンジして、四苦八苦しましたが、調べることで新しく知ることも多く、大変貴重な学びとなりました。



【 厚木学習センター 】

- ① クリスマス会
- ② 12月、厚木学習センターでは「クリスマス会」が実施されました。この会は、生徒会主催のものになります。クリスマス会では、歌やバンドのステージ発表があったり、箱の中身を当てるゲームはあったりと盛りだくさんの内容です。箱の中身には先生が入っていて驚きの声が入りました。また、大抽選会も大いに盛り上がりしました。



【 小田原学習センター 】

- ① 星槎電力×池復活
- ② 星槎電力プロジェクトの活動の1つとして、10年間放置されていた「友愛の池」を復活させる活動をしました。この池は排水口がないため、太陽光で循環器を動かして水を循環させます。写真は池を掃除しているところです。長い間放置されていただけあって泥や落ち葉が沢山でした。古い水を一杯一杯外へ出す作業をみんなで協力して頑張りました。



【 北斗校 】

- ① JAXA 勉強会
- ② JAXA（宇宙航空研究開発機構）の方にお越しいただき、宇宙太陽光発電についての勉強会を行いました。勉強会では、宇宙太陽光発電の仕組みや特徴、実現にむけての課題などを学習しました。今回の学びを生かして、現在、星槎電力プロジェクトの副読本作成に取り組んでいます。



【 湘南校 】

- ① 首里城復興活動
- ② 首里城の復興支援金を世界子ども財団に入金しました。各学年に定期的に呼びかけをして回り、8,773 円集まりました。修了式で、全校生徒に報告します。また、星槎電力の更新作業をしました。丹念によく調べ、期日に間に合わすことができました。



【 横浜ポートサイド校 】

- ① ・ YPS 体育祭における生徒会企画
・ 星槎電力の原稿作成
・ 生徒会通信作成
- ② 体育祭の中で生徒会企画を行い、班に分かれて、クイズを解くといったゲームを行いました。班の仲間と協力してクイズを解く姿が見られ、学年を越えて交流をすることができました。また、後期から生徒会通信を作成し、活動報告などを行っています。



【 大宮校 】

- ① ・ 稲刈りレクリエーション
・ 生徒会 SAAB 研修
・ 挨拶運動
- ② 大宮校では、後期に毎年恒例の稲刈りが行われました！生徒同士の交流をもっと活発にしたいと思い、休憩時間にレクリエーションを企画しました。挨拶運動も定着し、来年度もっと交流の機会を増やしたいです！



【 星槎高校 】

- ① 3年生を送る会
- ② 毎年3月に開催される卒業生に対して在校生から送る大きなイベントです。当日は副校長特製のカレーから始まり、3年間を振り返り、思い出のDVDの放映やバンドやダンス、劇など様々な出し物が催されます。卒業を控えた生徒にとっては思い出に残る楽しい会です。



【 静岡学習センター 】

- ① 「生徒企画ゼミ」という選択授業にて生徒会役員と在校生が企画し、静岡県の掛川城に散策しました。
- ② 生徒会が中心となり、行く場所や時間、目的などを共有するだけでなく、掛川城の歴史に詳しい生徒から、白の形の意味やどのように攻められたのかなどをガイドしてもらいながら散策し、とても学びも多い企画でした。



【 浜松学習センター 】

- ① SMT（星槎をもっと楽しむ）
- ② SMT という月に一回の生徒会企画を引き続き行いました。月にごとに10月はハロウィン、12月はクリスマスといったテーマを変えて星槎のみんなと交流し親交を深めることができました。12月のSMTでは参加者全員で合唱をしました。



【 名古屋学習センター 】

- ① スポーツ大会
- ② 全校生徒が体育会系と文化系種目に分かれて、スポーツを楽しみます。生徒会会長が開会・閉会宣言を行い、15名の生徒スタッフが運営に携わり、大会を盛り上げます。



【 富山学習センター 】

- ① 学童保育クリスマス会
- ② 12月25日、星槎学童保育富山のクリスマス会を開催しました。生徒会メンバーが主で行い、児童たちと歌やゲームで盛り上がりました。会の最後には生徒会の生徒2名がサンタさんとなり、児童たちへプレゼントを渡しました。児童だけでなく、生徒たちの思い出にも残るクリスマス会になりました。



【 大阪学習センター 】

- ① 星槎電力副読本作成
- ② 星槎電力プロジェクトの副読本を作成しました。テーマが「ブラッシュアップ」ということで、去年の内容を発展させた内容となりました。このプロジェクトは今後も継続していくので、後輩たちには頑張ってもらいたいです。



【 福井学習センター 】

- ① 令和2年度星槎成人式
- ② 1月18日(土)福井学習センターにて星槎成人式を執り行いました。ほや☆HOYAの会(卒業生親の会)、同窓会、学校が中心となり運営している企画に、在校生である生徒会役員も参加しました。保護者や卒業生と話をすることで今までの福井学習センターの歴史について学ぶことが出来ました。また「これからは、自分達が学校を担っていくぞ!」と気合を入れることが出来ました。これからも在校生が卒業生との関わりを持ち続けられるような企画を、学校にて考えていきたいと思っています。



【 高松学習センター 】

- ① 芸術祭
- ② 壽谷先生のご指導のもと、アラジンの演劇と軽音ライブを行いました。保護者や関係者の方々が来てくださり大盛況で芸術祭を終えることができました。



【 丸亀学習センター 】

- ① 生徒会交流研修～ポートサイド校～
- ② 香川県の金毘羅山で、ポートサイド校の生徒たちとSAAB に向けて SDGs の発表会やうどん作り体験をしました。ポートサイド校の生徒たちに香川県の魅力を発信する研修となりました。



【 広島学習センター 】

- ① 10月30日(水) 1日早いハロウィンパーティ
12月23日(月) クリスマスイブパーティ
- ② 後期はハロウィン、クリスマスといった季節のイベントに因んだ企画を行いました。ハロウィン企画では生徒会メンバーで様々な仮装をして参加したり、クリスマス企画では景品を用意したビンゴ大会をしたりして盛り上がりました。



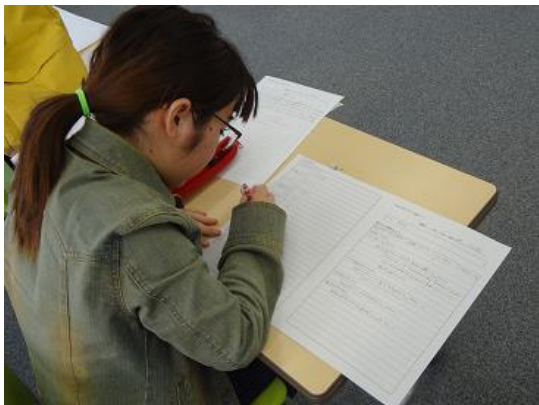
【 福岡東学習センター 】

- ① 全国生徒会ネットワーク研修
- ② 日本のエネルギーの現状について経済産業省の方に、経済産業省ならではの専門的な内容と、身近な問題などを絡めた貴重な講話でした。SDGs を学んでいる私たちに、タイムリーな話ばかりで、とても興味深かったです。これから再生可能エネルギーについてさらに知識を深め、自分たちでできる身近な取り組みから実行していきたいと思います。



【 福岡中央学習センター 】

- ① ゲーム研究ゼミ OS
- ② 新入生や初めて来校した生徒達に楽しんでもらうために、積極的に話しかけみんなでコミュニケーションをとっていました。そのおかげで体験終了後には多くの体験に来た生徒がみんな楽しそうに交流していました。



【 北九州キャンパス 】

- ① キタQプロジェクト
- ② 北九州キャンパスでは、毎週水曜日の登校日に“キタQプロジェクト”を行っています。前期は、グループ毎に戸畑祇園山笠祭りについて調べ、調査結果をまとめ発表しました。後期は、各個人で研究テーマを決め、書籍やインターネットを利用して調査し、まとめて発表を行います。



【 沖縄学習センター 】

- ① PBL 卒業発表会
- ② 沖縄学習センターでは PBL 授業(=課題解決型授業)に取り組んでおり、それぞれのグループが問題や課題に対して、調べ学習やフィールドワークを行うことで、解決に繋がる手段を学ぶことができました。3年生は大きな舞台でプレゼンテーションを実施しました。



【 那覇キャンパス 】

- ① 星槎電力プロジェクト 発電所見学
- ② 校舎を挙げて星槎電力のブラッシュアップに取り組むにあたり、3学年合同で発電所の見学へ行きました。場所は沖縄電力具志川火力発電所です。写真は発電機を見学している時の様子です。この一基で、沖縄で使用する最大の電気のおよそ10分の1を発電することができるそうです。すごい音とボイラーの熱気が印象的でした。石炭の後処理にも力を入れていて、環境への取り組みも進んでいました。

各校舎の各種大会報告

写真

【 校舎名 】

- ①部活動、同好会、大会の名前
- ②活動内容
- ③大会等での成績があれば記入



【 本部校 】

- ① バドミントン部
北海道高等学校定時制通信体育連盟石狩支部
バドミントン新人大会
- ③ 男子個人の部 優勝
男子団体の部 準優勝
女子個人の部 3位



【 芦別学習センター 】

- ① レスリング部
- ② レスリングを通して心身の向上と大会出場、入賞を目指しています。
- ③ 北海道レスリング選手権クイーンズカップ1位



【 帯広学習センター 】

- ① 星槎オリンピック北海道大会
パラスポ部門 車いすラグビー
- ② 初開催となる星槎オリンピック北海道大会パラスポ部門車いすラグビーで優勝することができました。
練習をする場所や時間も限られた中で子ども達は頑張っていていました。日頃できない競技を行い、子ども達にとってとても良い経験ができた大会になりました。



【 郡山学習センター 】

- ① 軽音部
- ② 軽音部・バンドゼミの活動がある木曜日には、多くの卒業生が駆けつけてくれます。卒業生による技術指導は、軽音部の後輩たちの大きな支えとなっています。



【 仙台学習センター 】

- ① コンピュータ部
- ② 今年度創立された「コンピュータ部」。部長は1年生！体育祭・文化祭などの行事には、ポスターを制作して掲示したり、3年生の卒業式にはスライドショーを作成したりと学校行事を主体的に盛り上げています！



【 川口学習センター 】

- ・フェンシング部
2020年ジュニアワールドカップドイツ大会
小久保 真旺 2位
令和元年イタリア/トリノグランプリ
上野 優佳 8位
- ・近代5種部
2020 Japan Ranking Competition #1
有路 萌 9位、浜屋 玲奈 11位



【 立川学習センター 】

- ① スプラトゥーン同好会 イノベーティブ部門出場
- ② 1月10日（金）北海道星槎オリンピックイノベーティブ部門にスプラトゥーン同好会が出場しました。スプラトゥーン同好会は今年度設立された同好会で部員は9名ですが、代表で4名が出場。各地域のスプラトゥーンの猛者たちと対決をしました。結果は見事、準優勝！今後の活動に期待です。



【 八王子学習センター 】

- ① 陸上部
- ② 1月18日に、荒川河川敷で行われた「ロードレース大会」に陸上部が出場しました。当日はスタート30分前に雪が降り始め、悪天候の中での実施となりましたが、一致団結した走りで、3kmのコースを駆け抜けました。学年も性格も違う生徒たちですが、今大会を通じて繋がりが合い、意気投合することが出来ました。今後は、3月に行われる星槎オリンピック駅伝部門に向けて、練習を重ねていきます。



【 横浜鴨居学習センター 】

- ・ボウリング部 渋谷 起暉
第23回全国高等学校ボウリング選手権大会 出場決定
- ・フィギュアスケート 鍵山 優真
第88回全日本フィギュアスケート選手権大会 第3位
四大陸フィギュアスケート選手権2020 第3位
- ・体操 岡 慎之助
第1回 KOUHEI UCHIMURA CUP 出場決定



【 厚木学習センター 】

- ① ミニ四駆部
- ② ミニ四駆部は週に一回校舎にて活動しています。ミニ四駆を改造しながら日々大会に向けて試行錯誤しています。
- ③ ジャパンカップ
定期的に品川で行われるジャパンカップ。今回は1月26日(日)に開催されました。惜しくもコースアウトで敗退してしまいましたが、次回に期待しています。



【 小田原学習センター 】

- ① ラーメン同好会
- ② 小田原学習センターのラーメン好きだけが集まるラーメン同好会は、小田原駅や、その他周辺の美味しいラーメン屋さんを共有し、月1ペースで食べに行っています。また、食べに行くだけでなく実際に麺からラーメンを作ったり、魚のアラでスープを作ったりする活動をしています。



【 北斗校 】

- ① e-スポーツクラブ
- ② 今年度新しく設立された e-スポーツクラブでは、ゲームを通した仲間づくりを目的として活動しています。1 月には横浜ポートサイド校との交流大会を行い、他校舎とのつながりを作ることもできました。



【 湘南校 】

- ① 弓道部
- ② 神奈川県弓道連名による昇段審査
- ③ 週 2 回 2 時間、稽古に励んでいます。林祥人(はやしよしと)くん 2 年生が有段者になりました。彼は星槎入学前から弓道に興味を持っていました。雨の日も雪の日も、蚊が飛ぶ真夏の日も稽古を続け、初段の取得に至りました。次の目標は弐段取得だそうです。仲間からも慕われるはにかみ屋の林くんは段位を取得出来て、ホッとした顔をしていました。



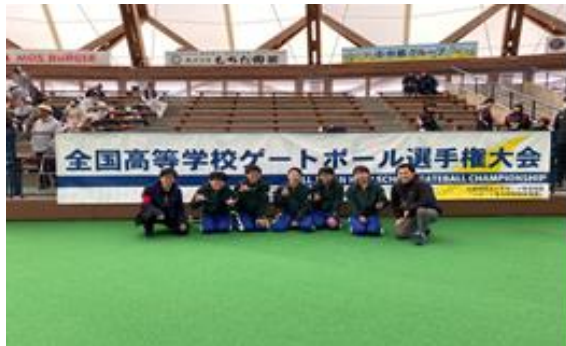
【 横浜ポートサイド校 】

- ① 百人一首サークル
- ② 月に 1 回ほど活動。最近立ち上がったサークルで、2 年生の女子生徒を中心に活動しています。
- ③ 今年行われた星槎オリンピック伝統競技部門では、見事個人戦準優勝、小野小町賞を頂くことができました。



【 大宮校 】

- ① ボルダリング部
- ② 大宮校では、昨年度ボルダリング部が誕生しました！ボルダリングをできる施設に部員で行き、それぞれのレベルで一生懸命壁を上ります。部員同士はもちろん、一般の方々とも声をかけ合いながら、お互いに上達する方法を模索します。体を動かし、コミュニケーションもとって、楽しく活動しています！



【 星槎高校 】

- ① 第8回全国高等学校ゲートボール選手権大会
- ② 夏に引き続き、島根県出雲市で開催された第8回全国高等学校ゲートボール選手権大会に出場しました。全国の壁は厚く、苦しいゲームが続きましたが、1勝することができました。全国という大舞台を経験し、生徒たちは大きく成長することができました。



【 静岡学習センター 】

星槎国際静岡では部活動が本格的にスタートしていないので、定期的に全校生徒と体育館やフットサルコートにてスポーツを行い、次年度に運動部設立を目指して活動を行っています。



【 浜松学習センター 】

- ① サッカー部・定通制選抜研修大会に参加
- ② 秋の大会後、チームから1人選抜に選出され、ほかの生徒もチームの代表となる生徒のために練習を頑張りました。
- ③ 浜松学習センターから山野邊圭祐（3年）が選出。2試合、2ゴール1アシストの活躍で静岡県選抜の優勝に貢献。ベストイレブンにも選ばれました。



【 名古屋学習センター 】

- ① 第69回全国高等学校フィギュアスケート競技選手権大会
- ② ショートプログラムで「サムスンとデリラ」という曲で力強く、滑り切ってくれました。予選は119名出場し、決勝に進むことはできませんでしたが、当日は帯広学習センターの生徒たちも同じ星槎の仲間として応援に駆け付けてくれました。



【 富山学習センター 】

- ① 卓球部
- ② 現在卒業生 1 名、3 年生 2 名、1 年生 1 名の 4 名で活動しています。男女年齢様々な生徒がいますが、卓球を通して、日々活動を行っています。全国大会経験のある 3 年生 2 名は、今年 3 月で卒業となりますが、現在でも部活動を行い 1 年生の指導にあたっています。卓球が上手くなるだけの部活動ではなく、卓球を通して様々な人と交流し、認め合う部活動です。



【 大阪学習センター 】

- ① 第 27 回近畿高等学校定時制野球交流試合
- ② 第 69 回大阪高等学校定時制通信制総合体育大会で優秀な成績を収めた選手が選ばれる、「第 27 回近畿高等学校定時制野球交流試合」に、大阪選抜チームとして大阪学習センターから、4 名が選ばれ、奈良代表の天理高等学校と対戦しました。2 対 12 で敗れてしまいましたが、他校の生徒と協力し、1 つの目標に向かって野球を楽しむことができ、勝ち以上の貴重な体験をすることができました。



【 福井学習センター 】

・剣道部「優秀選手賞 受賞」

福井県高等学校体育連盟より全国大会にて優秀な成績を収めた生徒に贈られる優秀選手賞を、剣道部 3 年 前田侑香さんが受賞しました。前田さんはユアーズホテルフクイにて表彰を受けました。

・「星槎オリンピック文芸大賞 受賞」

俳句部門 3 年 竹村瞳さん

生徒会特別賞 2 年 菅原空さん

感性豊かな作品が読者の琴線に触れました。

皆さん、受賞誠におめでとうございます。今回受賞した生徒に引き続き、様々な分野で生徒達の活躍を望んでいます。



【 高松学習センター 】

- ① 剣道部
- ② 来年度から剣道コース始動
- ③ 今年度、全国定時制通信制大会ベスト 8 の実績を残した剣道部ですが、来年度からは、剣道コースとして始動します。部員は、1名とまだまだ微力ですが、総体で実績が残せるように頑張りますので、応援のほどよろしくお願いします。



【 広島学習センター 】

- ① サッカーコース
- ② トップを目指して、真剣にサッカーに取り組む。
- ③ インターハイ県予選・県新人戦大会出場



【 福岡東学習センター 】

星槎オリンピック（スポーツ部門）をコミセン和白で実施しました。今年は、福岡東、北九州キャンパス、はまゆう高等学院（連携校）の3校舎合同開催になり、100名を超える行事となりました。運動が苦手な生徒や関わり合いが苦手な生徒も、内容を工夫した種目により、それぞれが持っている能力を発揮しようという努力が見られました。大変盛り上がり、多くの生徒の明るい笑顔がありました。特に綱引きは、各学年やクラスの一体感を高めることができました。



【 福岡中央学習センター 】

- ① 軽音学部
- ② 毎週月、水、金、15時～18時10人前後で、ライブで演奏する曲や弾けるようになりたい曲を練習しています。顧問の先生から曲の作り方を教えてもらい作詞作曲もしています。
- ③ 星槎クリエイティブ関東大会出場



【 北九州キャンパス 】

- ① 星槎オリンピック クリエイティブ西日本
- ② 10月1日(火)、東映ホテルで行われた星槎オリンピック クリエイティブ西日本 総合パフォーマンス部門で準グランプリを獲得しました。毎日、休み時間や放課後を利用してマジックの練習を行っています。定期的に、皆にマジックを披露してくれています。



【 沖縄学習センター 】

- ① 美術部・書道
- ② 『筆書きであなただけに贈る言葉を届けます』
学園祭でも出店して大盛況でした。
- ③ 大会等での成績
星槎オリンピックスピーチ部門 最優秀賞(3年女子)
星槎オリンピッククリエイティブ部門 銀賞(3年男子)
マッケンジー・ソープ賞(2年女子)



【 那覇キャンパス 】

- ① ギター同好会
- ② 毎週1回音楽コースの授業の後や、放課後を使って有志のメンバーでギターの練習に取り組んでいます。音楽の経験のある人もない人もみんなウェルカム!楽器を持っていない生徒も混ざりながら、楽しく弾いて歌って、充実した放課後を過ごしています。ただ・・・在籍メンバーは3年生が主体。この楽しい時間が果たして来年も続くのか??求ム、新メンバー!!

各校舎の紹介したい行事や企画

写真

【 校舎名 】

- ① 紹介したい行事・企画の名称
- ② 活動内容



【 本部校 】

- ① 第1回星槎オリンピック北海道大会
- ② 生徒会メンバーを中心に、ボランティア生徒も参加し前日の会場設営や司会進行、炊き出し等で活躍しました！



【 芦別学習センター 】

- ① 旭川キャンパス生徒会によるオープンスクール
- ② クリスマスシーズンということもあり、クリスマスコスプレで新入生を歓迎しながら授業を行いました。生徒主体の授業で新入生も驚きでした。



【 札幌北学習センター 】

- ① 僕らの放課後
- ② 星槎に所属する生徒や、体験に来てくださる方と一緒にゲームやアイドル、クッキングなど、共通の趣味で集まって交流するイベントを企画してセンターを活気づけることに力を注いでいます。



【 帯広学習センター 】

- ① 星槎オリンピック北海道 エンタメ部門
- ② 2020年2月27日、総合エンターテインメントを競い合う星槎オリンピック北海道エンタメ部門が帯広で開催します。大会をみんなで盛り上げられるように、日々発表に向けて取り組んでいます。



【 郡山学習センター 】

- ① ゼミフェス 2019
- ② 中学生に向けて、郡山学習センターの「ゼミ授業」を紹介する「ゼミフェス」。生徒会役員は、各ゼミのパフォーマンスや展示ブースが円滑に運営できるよう活動しました。卒業生がボランティアで参加してくれ、先輩たちの母校への愛情も披露できました。



【 仙台学習センター 】

- ① 星槎×みやぎ県民大学 地域開放講座
- ② 「～教育現場における SDGs～」をテーマに星槎大学副学長・東京大学名誉教授の鬼頭秀一先生、星槎大学教授・元フィジー大使の大島英一先生にお越しいただきました。講義やワークショップを通じて SDGs への学びを深めました。ワークショップ「私たちの SDGs My Story」では、SDGs の目標ごとの繋がりを考え、体系的に SDGs を考えることができました。



【 川口学習センター 】

- ① 箸りんびくく（日本箸学会）
- ② 年に6回、学会の方から指導していただき、2月2日には、大会に参加しました。大会には老若男女の選手たちがエントリーしていました。箸びーの個人戦とリレーで戦いましたが、思った以上に強敵が多くいて驚きました。結果はぼろ負けでしたが、最後には選手同士で和気あいあいと交流することができ、充実した経験となりました。



【 立川学習センター 】

- ① Tachikawa of the year (通称：TOY)
- ② TOY は「全員の表彰式！」一人ひとりが自分だけの賞状を受賞し、一人ひとりが主人公になれる行事です。星槎の3つの約束に基づき、「人を認める」「皆を認める」「皆から認められる」ということを知ること。そんな場面を経験し、体感することで自分の自信に繋げ、心を育てることを大切にしています。今回全校生徒350名が参加して、とても良い行事となりました！！



【 ハ王子学習センター 】

- ① RTC 短期留学プロジェクト
- ② 1月26日から2月5日に、ロイヤルティンブールカレッジ (RTC) の短期留学プログラムが行われ、ブータン王国から13人が来日しました。10日あまりの短い期間でしたが、日本の環境・文化・歴史を感じられるさまざまな場所を訪問し、意欲的に学ぶ様子がみられました。



【 横浜鴨居学習センター 】

- ① 第3回 SEIKAMO FES
- ② 今回の SEIKAMO FES は横浜銀行アイスアリーナにて行われました。アイスリンクの上を靴で歩くという、普段はできない経験を特別にさせていただきました。また、フィギュアスケートの演技を目の前で実際に観たり、スケートを滑ったりと、本物に触れることが出来る1日となりました。



【 厚木学習センター 】

- ① 地域清掃
- ② 厚木学習センターでは、毎年9月と12月に保護者の方々と交えて校舎や駅前周辺を清掃します。生徒と職員も共に商店街を歩き、ゴミを拾っていきます。地域清掃終了後は茶話会を開き、清掃の活動報告をします。生徒と職員、そして保護者が交流し地域にも貢献できる活動です。



【 小田原学習センター 】

- ① ブータンからの RTC 留学生、小田原学習センター訪問
- ② ブータンからの留学生が星槎グループと交流するにあたり、小田原学習センターを訪問しました。学校の取り組みを学ぶと共に、生徒・学生との交流、地域場所文化についての紹介をしました。小田原の生徒は搗いた餅を振る舞ったり、英語でコミュニケーションをしたり、ヘンプ糸で作ったミサンガをプレゼントしました。



【 北斗校 】

- ① メトペマ北斗
- ② 北斗校では「メトペマ北斗」として、校舎から駅までの通学路の清掃活動を定期的に行っています。普段は中々気にすることはありませんが、ゴミは通学路のいたるところに落ちています。清掃を通して地域の方々への感謝の気持ちを表すとともに、環境に対して意識を向けるきっかけとなっています。



【 湘南校 】

- ① 湘南校、今年最後のオープンスクールは「鳥の巣」プロジェクトを行いました。
- ② 左に映っている写真、何かわかりますか？実はこれ、枝にねじ切りのフックを軽くつけた手作りバードコールです。ねじを回すと…「キイキイキイ…」鳥のさえずりがします。バードコールを鳴らしながら、みかん山の生息する珍しい鳥を観察しました。



【 横浜ポートサイド校 】

- ① YPS 体育祭
- ② 体育祭がカルッツ川崎にて、1 月 29 日に開催されました。本校の生徒のみで行うのは、初めてとなります。学年対抗戦という形で行い、綱引きや、リレー、ドッジボールなど、様々な種目を団結して戦う姿を見ることができました。結果は3年生が優勝し、残り少ない学生生活で最高の思い出を作ることができました。



【 大宮校 】

- ① スキー教室
- ② 毎年行われるスキー教室、今年も楽しく開催されました！2泊3日で新潟へ。雪が積もっているか心配でしたが、幸運なことに到着前にしっかりと雪が降りました。スキーが初めての人も、上手な人も、一緒に楽しい時間を、安全に過ごすことができました！



【 星槎高校 】

- ① 3年生を送る会リハーサル
- ② 当日に向けてスケジュールを組み、出演者の希望を確認しつつ、時間通りに行うため、リハーサルは欠かせません。写真は放課後に生徒会役員が、出演者からのリクエストに基づき、映像スクリーンの位置などを調整しているところです。



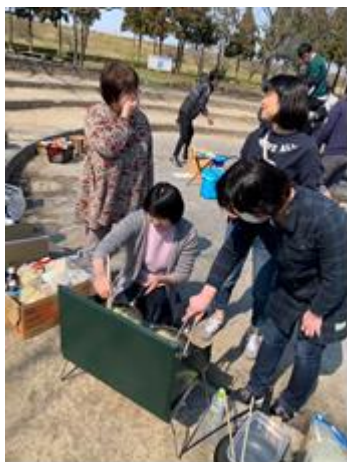
【 静岡学習センター 】

- ① ゲーム交流会
- ② 初対面で話すことが苦手な生徒も多いため、ゲームという共通の趣味を通して交流を図ろうという目的でゲーム交流会を始めました。文化祭や体験入学、放課後などにフリースクール生や来校者の皆さんと楽しく活動しています。



【 浜松学習センター 】

- ① 第2回星輝祭（ゼミ発表会）
- ② 1年間の浜松学習センターで行ってきたゼミ活動や部活動の成果を発表する機会にしています。このイベントに参加すれば、浜松学習センターの1年間がわかるイベントになっています。今年度は2月27日に行います。



【 名古屋学習センター 】

- ① おめでとう！BBQ
- ② 終業式の後に行われる卒親・在親主催の「おめでとう BBQ」！年度末に在校生も卒業生も集まり、いろいろなおめでとうをみんなで祝い合う機会となります。



【 富山学習センター 】

- ① 生徒会企画 新年会
- ② 1月10日（金）の午前中、富山キャンパスにて生徒会企画新年会が行われました。テーマは「やってみたいこと」人数は12名と少なかったものの、物差しで卓球をしたり、レトロゲームをしたり、学校でピザを食べたりと、それぞれのやってみたい活動をしました。ゼミやクラスが異なる生徒との交流も見られ、終始楽しい雰囲気でした。



【 大阪学習センター 】

- ① 調理コンテスト
- ② 大阪学習センターでは、毎年調理コンテストが行われています。今年のテーマは「サンドウィッチ」。4～6人のグループに分かれて、10の審査項目による50満点で、先生方が審査します。商品も用意されており、グループごとにミーティングや買い出しが行われます。学年関係なく行われる最後のイベントなので、楽しむことができ良かったです。



【 福井学習センター 】

- ① 課題研究発表会
- ② 12月11日、3年生の課題研究発表会を開催しました。全9グループがそれぞれレポート、レジュメ、発表資料を作成し、この日のために準備を進めてきました。課題研究発表会には保護者の方のみならず、生徒の恩師にあたる中学時代の先生方にもご臨席いただき、生徒は緊張感をもって発表に臨むことができました。



【 高松学習センター 】

- ① 3年生を送る会
- ② 卒業する3年生と共に最後の思い出を作るため、料理、スポーツ、ゲームなどをして3年生に日ごろの感謝を伝える企画です。生徒全員で力を合わせて頑張りたいと思います。



【 丸亀学習センター 】

- ① バイオリンゼミ
- ② 星槎大学の阿久津先生の指導の元、バイオリン演奏の練習をしています。



【 広島学習センター 】

- ① 3月9日(月) 3送会
- ② 3送会とは！卒業を控えた3年生たちを1・2年生で送り出すという企画です。現在3月9日の3送会に向けて準備を進めています。(写真は去年のものです！)



【 福岡東学習センター 】

今年度の成果と課題について話し合い、次年度の生徒会について引継ぎをした。今年度は定期会議、地域清掃、地区、全国生徒会や文化祭交流など活発に活動できた様子だった。課題としてさらにその活動が福岡東学習センター生徒へ伝わるように校内に活動掲示できるスペースを作るや帰りのHRで報告するなど案が挙がった。最後に地域清掃を行い終了した。



【 福岡中央学習センター 】

- ① ギターバンドゼミ「星槎卒業ライブ 2020」
- ② 今年の3月16日に星槎卒業ライブ2020をライブハウス UTERO で開催します。今回も生徒主体で企画していて、チケット、ポスターのデザイン作成、タイムスケジュール作成、ライブ MC などみんなで協力してライブを成功させようとしています。今回は最多の17バンドの出場ということで盛り上がること間違いなしなのでぜひ見に来てください！
※チケット代500円ドリンク代500円合計1,000円が必要になります。



【 北九州キャンパス 】

- ① 北九州キャンパス 校外学習
- ② 北九州キャンパスでは、陶芸教室が行われました。九州には有名な陶器が多く存在し、福岡にも幾つもの窯元があります。今回は、筑豊炭田で有名な田川郡の上野焼（あがのやき）で陶芸を行いました。地域の文化に触れながら、皆と楽しく触れ合うことの出来る機会となりました。来年も、陶芸など地域の文化に触れていける活動を行ってみたいです。



【 沖縄学習センター 】

- ① 星槎体育祭
- ② テーマ『いざ出陣！闘志を燃やせ！火花を散らせ！』のもと、各学年のクラス・教職員・社会人コースで対抗競技を実施しました。クラスで一致団結しながらチームプレーも多く見られました。最後のリレーでは、各チームとも一生懸命頑張りました。



【 那覇キャンパス 】

- ① 南国なのに！？クリスマスパーティー！
- ② 冬休み前最後の日に合わせてクリスマスパーティーをしました。当日の気温は20℃で雨。沖縄からしたらとっても寒い日（笑）だったので、生徒みんな少しだけ冬の気分を味わえました。内容は最初にトランプをしたりDSをしたり、色々なゲームで交流。ゲームで盛り上がった後はビンゴゲーム大会！みんなに家庭から不用品を持ってきてもらって楽しみました！一番の景品は先生からの図書券！？

全国の仲間に向けてのメッセージ

校舎名	メッセージ
本部校	今年度から本部校の拠点が札幌になりました！スクーリングで来る際にはぜひもみじキャンパスにも来てください。みなさんと交流が出来ることを楽しみにしています。
芦別学習センター	生徒会長の小寺一綺です。これから自分が生徒会内で取り組んでいきたいことは、芦別と旭川の交流です。自分は芦別の週3回の登校と水曜日に旭川校に通っています。その中でもっと2つの校舎の交流を増やしたいなと思うようになりました。旭川から芦別に通っていて、旭川にも通っている自分にしか出来ない2つの校舎を繋ぐ架け橋のような存在になれたらなと思っています！2校舎だけでなく、他校舎とのつながりも大切にしていきたいです！
札幌北学習センター	全国の生徒会のみなさん、こんにちは。私たち、札幌北学習センターの生徒会は、特にオープンスクールに力を入れています。仲間を増やすため、未来の先輩である私たちが、星槎への架け橋のような存在になれるよう日々努力をしています。
帯広学習センター	全国の仲間と様々なことを行ったことが今後のためにすごく良い経験になりました。支える仲間がいることはとても良いことだと思います。これからも良いものを作れるように頑張っていきましょう。
郡山学習センター	郡山学習センターは、第19期生徒会役員が始動しました。これからどうぞ宜しくお願いします。
仙台学習センター	去年より団結力を高め、連携を深め、様々な活動に取り組みたいです。よろしくお願いします。
川口学習センター	全国一斉授業やSAABなどの生徒会活動で、全国の星槎の仲間と貴重な経験をできたことに感謝しております。今後、川口での取り組みを全国へ伝えていけるように様々な行事や生徒会活動に挑戦していきたいと思っています。
立川学習センター	立川学習センターでは前期生徒会メンバーと新しく入った後期生徒会メンバーを中心に活動しています。活動報告内容としては、在校生が学年関係なく関わり合いの輪を広げられるようにしたいという思いから、8月には生徒会プレゼンツ「夏祭り」、12月には「クリスマスパーティー」を実施しました。そして3月には「3年生を送る会」を実施予定です。在校生が卒業生と過ごすことのできる最後の機会でもあるのでしっかり見送れるように準備していきたいと思っています。後期生徒会メンバー（特に1年生）の力が発揮できるよう、ステージが得意なメンバーにはステージ関係の役割を、歌が好きなメンバーにはステージを盛り上げてもらうなど、生徒会メンバーのそれぞれの得意が活かせるようにしていきたいです。全国のみなさんとも各校舎でどのようなイベントを実施しているのか、また工夫した点などの情報共有ができればと思っています。来年度もよろしくお願いいたします！！

八王子学習センター	現在、八王子学習センターは 3 月に開催予定の「卒業生を送る会」に向けて準備を行っています。全学年が集まる最後の行事になるので、3 年生に感謝の気持ちを伝えられるよう頑張りたいと思います。後期から生徒会に新しく入ったメンバーも、初めてのことばかりで緊張していましたが、今ではすっかり打ち解けています！今後、全国各地の生徒会の皆さんと関わる機会があったら、ぜひ各校舎の活動の様子を共有出来たらうれしいです！
横浜鴨居学習センター	全国の生徒会のみなさん、1 年間の生徒会活動、大変お疲れ様でした。全国研修や SAAB 研修など一緒に過ごした期間はとても刺激的で、自身の成長に繋がるものとなりました。 この活動が次の世代にしっかりと受け継がれるように、また、新しい風が吹くような活動が出来るように、これからも共に盛り上げていきましょう。
厚木学習センター	こんにちは、厚木学習センター生徒会です。週に 1 回のペースで活動しながら議題を話し合っています。厚木の生徒会は保護者との交流も活発で、保護者会の際に地区や全国生徒会での成果物の発表をして活動報告をしています。生徒会選挙後は 1 年生も加わり、さらに明るくなりました。今は、星槎電力や新入生歓迎会などの話し合いが活発です。5 月には生徒会主催のスポーツ大会もあるので、役員と生徒会一同、学校をより良くして、盛り上げていきたいです。みなさん、是非とも厚木に遊びに来てくださいね！
小田原学習センター	全国の皆さん、元気にやっているでしょうか？僕が所属している小田原学習センターでは最近生徒会主体で、使用していなかった池の復活のための清掃をしました。みんなそれぞれの校舎で色々な事があると思いますが、生徒会としてより良い校舎になるように、お互い頑張りましょう！
北斗校	今後も、全国に校舎がある星槎だから出来ることを、全国の仲間と共に活動していければいいな。と思っています！一緒に頑張りましょう！！
湘南校	星槎電力の下調べや SAAB など普段は限られた場面でしたしか生徒交流はかいませんが、今年も湘南校のみかん山はおいしいみかんが実り、さまざまな星槎仲間にみかんを食べていただくことができたかと思います。案外採り始めると止まらない面白さ。是非、楽しみの一部としてこれからも機会があればお越しくださいね。
横浜ポートサイド校	今年度の生徒会を通じてどんな 1 年になりましたか?? 全国生徒会では、同じ校舎でなくても助け合うことができ、楽しい時間を過ごすことができました。星槎電力や SAAB など皆さん本当にありがとうございました！
大宮校	全国の皆さん、全国研修、SAAB 研修では一緒に取り組んでくださってありがとうございました！他の校舎の様子を聞くことができたり、全国に仲間がいることを知れたり、これからも頑張ろうと、励まされました！また会いましょう！
星槎高校	みなさんこんにちは。SAAB の際、星槎高等学校を訪れていただき、ありがとうございました。SAAB で得た学びをぜひ広め繋げてください。星槎電力プロジェクト副読本も校正の段階に入り、みなさんも熱が入り始めたころだと思います。これから年度末となり、1、2 年生は進級し、3 年生は卒業という新たなステップが目前に控える時期ですね。新しいステップでも互いに「共感」し「理解」することができるという星槎で学ぶ一番の強みを生かし、社会に必要とされることを創造できる人間になれるよう邁進していきましょう。

静岡学習センター	開校して2年が経ち、部活動や生徒会などがやっと軌道に乗ってきたという感じです。静岡に来た際には、是非校舎に立ち寄ってください。また、星槎オリンピックやSAABなど全国が合同で行う行事等で交流ができればいいなと思っているので、新校舎ですが仲良くしてください！！
浜松学習センター	みなさんこんにちは！浜松の生徒会長の太田康貴です。 みなさんに伝えたいことがあります。それは「諦めない」ことです。みなさんはこれからの人生で辛いことや難しいことが沢山あると思います。それでも諦めず壁に立ち向かうことが大切です。これからも一緒に頑張りましょう！！
名古屋学習センター	地区研修や全国生徒会研修、SAABではとてもお世話になりました。各校舎の生徒会の取り組みや行事運営など、色々な話が聞けてとても勉強になりました。 またいつか会えるのを楽しみにしています。これからも、名古屋の生徒や生徒会をよろしくお願いします。
富山学習センター	星槎の生徒会は他の学校と一味違う。それは、全国にも生徒会の仲間がいるからだ。どんなに困難なことがあっても、全国には仲間がいる。またこの生徒会報を活用して、他の校舎の良い点を自校舎で活かしていきたいと思います。皆さんで星槎を盛り上げていきましょう。
福井学習センター	私は生徒会役員となりましたが、2年生ということもあり、今年度は先輩方に頼ることが多かったです。しかし来年度は今回の経験を活かし、後輩たちに頼られる人になれるよう、そして仲間と協力してより良い学校をつくれるように頑張りたいです。
大阪学習センター	大阪学習センターの生徒会会長の藤嶋大貴です。この度、大阪学習センターは移転し、新校舎での生活がスタートしました。新校舎のすぐ近くには、日本一長い商店街である天神橋筋商店街があります。是非私たちの新校舎に遊びに来てください。
高松学習センター	お久しぶりです。寒い日が続きますがお元気ですか？ 皆さんのご活躍を祈念しております。どうぞ本年もよろしくお願いします。
丸亀学習センター	全国生徒会研修やSAABにも参加する事ができ、とても貴重な経験をさせて頂きました。来年度は自分が3年生ということもあり、生徒会活動に悔いの無いよう、全力で行っていききたいと思います。全国の生徒会のみなさん、来年度も星槎と一緒に盛り上げていきましょう！
広島学習センター	全国の生徒会の皆さんこんにちは！広島学習センターの生徒会です。この校舎では夏祭りやクリスマス会等、季節に合わせた生徒会企画を沢山行っています。機会があれば是非よってみてください。
福岡東学習センター	全国生徒会報作成にあたって、他の学習センターのみなさんの活躍を意識します。こんな活動をしているんだと驚いたり、参考にさせていただいたり、沢山の刺激をもらっています。私たちはまだまだ積極的に動いておらず反省する日々ですが、今何ができるのかということをしっかり考え、行動し、発信していきたいです。これからも星槎国際高校の一員としてみなさんと協力しながら頑張っていきたいです。

福岡中央学習センター	私たち星槎福岡中央で起きた最近の出来事を紹介します。2 月中旬に来年度の生徒会メンバーが決まりました。最初はみんな不安そうにしていたがいろいろな話をしていくうちに不安も取れてみんなで頑張ろう！となってとても安心しました。みなさんも徐々に環境が変わり大変と思いますが、一緒に頑張りましょう！！
北九州キャンパス	全国の皆さんこんにちは！！北九州キャンパスは、今年度より小倉から戸畑へ移転して 1 年目の年となりました。来年度は、今年の経験を活かしより良いキャンパスになり、生徒会報で良い報告ができるように頑張っていきます。みんなで一緒に星槎を盛り上げていきましょう！！
沖縄学習センター	1 年間の生徒会活動お疲れ様でした。また次年度に向けて新しく生徒会が発足される校舎も多いと思います。これまで先輩方が積み上げてきたものに加えて、新しく自分たちのカラーを出して校舎の活動を盛り上げていけるよう共に頑張りましょう！
那覇キャンパス	現在那覇キャンパスでは役員 4 人、サポートメンバー 3 人の合わせて 7 人で活動しています！！今年度の活動として、新入生歓迎会や学園祭の運営、SDGs や星槎電力と関連づけた行事などを企画・運営してきました。これからも那覇キャンパスを、そして星槎をより良いものにしていくために星槎の仲間たちと切磋琢磨していけたらと思います。

まもなく創部 1 周年！ 星槎国際湘南

女子バスケットボール専攻特集！

今年度から活動を開始した女子バスケットボール専攻。

「この星槎でバスケットボールをやりたい！」「自分たちの力がどこまで通用するのか挑戦してみたい！」

そんな気持ちを持って集まってくれた 10 人の生徒。

いつもはいかにも女子高校生(?)。コートに立つとたくましい選手の顔へ。

そんな女子バスケットボール専攻の活動を一挙初公開！！

「女子バスケットボール専攻なんてあったの？」何でもう言わせません！（笑）

はてさて、まず女子バスケットボール専攻のプロフィールをかるーくご紹介！

先ほども話した通り今年度から始動した女子バスケットボール専攻。
まもなく 1 周年を迎えようとしております！

そんな女子バスケットボール専攻は、2 年生 1 名、1 年生 9 名の計 10 名で活動しています。生徒はいつもにっこにこ(*'▽')
普段の学校生活でも練習の時でも、試合でどんなに苦しい状況でもとにかく明るい女バス(*'▽`*)



そう。つまり女バスの魅力その 1 <とにかく元気！！！！> (たまに度が過ぎてしまうこともあります…。)

周りの人もついつい笑顔になってしまうくらい明るく元気な女子バスケ。活動場所は平日は主に小田原キャンパスの体育館をお借りして練習をし、土日では遠征に行く機会が多く、現在のところ一番遠くて千葉県まで行ってまいりました！また、最近では大学生との練習試合も組んでいます！

自分たちよりもレベルの高いチームとの戦いにいつも体も心もボロボロになって帰ってきています。帰りのバスの中では数分後に全員爆睡。しかし、次の日になると、あら、不思議。いつもの元気がよみがえっているではありませんか。切り替えの早さが素晴らしい。バスケットボールという競技においてもやはり攻守の切替の早さは大切ですからね！（プレーしている時もこれくらい切り替えが早くなるといいのかな～なんて。)

ここで見つけましたね。女バスの魅力その 2 <気持ちの切り替えが早い！！！！>

この早さにはスタッフ陣もたまに驚かされますね。はい。



我がチームの目標は入学前から決まっています。それはズバリ！

「全国大会出場」

そのためにも現時点で達成しようとしているのは「**打倒アレセア**」

アレセア湘南は同じ神奈川県で全国大会出場常連校。全国を目指すからには通らなければならない道。

神奈川県で新参者の星槎国際湘南。記念すべき初めての公式戦はインターハイ西支部予選。対戦相手は相洋高校。

こちらは1, 2年生チームで名前も知られていない学校、それに対し相手は高校3年生の引退がかかった一戦。

周囲は当然相洋高校の応援ばかり…。

大変風当たりが強い状況でのデビュー戦となりました。

その中、生徒はよく頑張ってくれました。

見事 82 対 78 で勝利。華やかなデビューを飾ることができました。

その後も勝利を重ね、なんと**創部 50 日で県大会出場！！！！**

全国にはつなげることができませんでしたがこの県大会出場を機に周囲からの見方はガラッと変わりました。

以前までは無名の新参者。今では星槎国際湘南として認識されています！

女バスの魅力その3 <逆境をも跳ね返す強気な姿勢>

そして、打倒アレセアを掲げてきた私たちにチャンスが舞い込んできました。

令和2年1月11日から行われた令和元年度神奈川県高等学校バスケットボール新人大会県予選。

1回戦目は県立岸根高校。勝ち進んだ2回戦目の相手は目標としていたアレセア湘南。

遅かれ早かれ越えなければならない壁。選手たちのモチベーションは一気に上昇。

「アレセアに勝ってやる」チームはこの一色に染まりました。

1回戦目の岸根高校はアウェイゲームではありましたが77対66で無事に勝利。

緊張からかチームとしての連携が取れず個々のミスが目立ってしまい持ち味がなかなか出せずに終わってしまいました。第3ピリオドまで接戦が続きハラハラする場面が多くみられました。なんとか最終ピリオドで点差を離し、駒を進めることができました。

次戦までに与えられた修正時間はたったの一日。

ああすればよかった。こうすればよかった。などと嘆いている時間はありません。

「今まで何のために練習してきたのか。」「何を練習してきたのか。」

選手たちには改めて考えなおしてもらいました。



そして迎えたアレセア戦。コートにいる選手だけではなくベンチ、スタッフ、保護者、応援席、チーム関係者すべての人が一丸となって臨んだ一戦。選手たちはガチガチに緊張している人もいれば、いつも通りのんびりマイペースに動いている人もいました。なかには異常にハイテンションな生徒も…。



会場は小田原アリーナ。バスケットコートが4面あるにもかかわらずまるで時間が止まったかのような異様な静けさ。伝わるのは選手たちの緊張感。(ドキドキ。バクバク。) ついに試合開始のブザーが鳴り響きました。

第1ピリオド。緊張で動きが固まってしまうのではないかと心配されましたが、その様子は微塵も感じられないほど全員が堂々とコート上でプレーしていました。入り方はいつも以上によく、大差が予想された試合。しかし、第1ピリオド終了時点で14対17とわずか3点差。アレセア湘南リードで第2ピリオドを迎える。

第2ピリオドでは、自分たちのいい流れがつかめそうでつかめない。スコアが逆転する場面も見られましたが点を取ると相手もすぐに一本返してくる。大変激しい攻防が繰り広げられました。あっという間に第2ピリオドが終了。(サッカーでいえば前半終了)この時点でスコアはなんと30対31。



ハーフタイム。脚がもうすでに攣ってしまいそうな選手や激しい攻防の中で負傷していた選手などもありましたが、次の第3ピリオドに向けて誰一人として集中力を切らすことはありませんでした。ベンチメンバーは少しでも仲間の疲労が回復できるようマッサージをしたり、ベンチからしか見えないもの・気づきをしっかりとコート内の選手に伝えチーム内での意見交換を行ったりしていました。選手全員が勝利に向かって士気を高め合っていました。

試合折り返しの第3ピリオド。ここでの頑張りが勝敗に直結するといっても過言ではない、この日一番の勝負所。なんとか逆転を勝ち取りリードしたい場面。しかし、なかなかリードを奪うことができず自分たちのミスが目立ち始める。それとともに離されていく点差。「何とか追いつかない」という焦りから更にミスが増す。魔の悪循環。それでも必死にボールに食らいつくが、第3ピリオド終了した時には44対52。差は8点差と一桁ではあったがこの日の試合で一番差を広げられた瞬間であった。

まだまだいける。まだ負けたわけではない。選手たちの眼は諦めていませんでした。

迎えた最終ピリオド。少しでも差を縮めたい星槎国際湘南。積極的なディフェンス(守り)でなんとか攻撃の回数を増やしたい。しかし、ファウルがかさむ。自分たちの攻撃の回数を増やすどころか相手に得点の機会を増やしてしまう。最終スコア64対70。

惜しくも敗戦。選手は最後まで諦めずに戦い続けてくれた。ボールを追いかけて、必死にやり遂げてくれた。あと少し。もう少しで手が届く。だが、この「あと少し」が自分たちの甘さ。チーム全体が痛感したものの。

選手たちはこの時に決意しました。

「次は絶対に勝ってやる」と。

女バスの魅力その4 <負けず嫌い>



みなさん、どうですか？少しは女子バスケットボール専攻のことをわかっていただけましたか？
この記事だけで全部わかるということはないと思います。少しでも女子バスケットボール専攻のことを知る機会になればそれでOK！

そして、な、なんと！
今回は女子バスケットボール専攻の部長である唯一の2年生である齋藤楓花(さいとう ふうか)さんよりコメントをいただいております！

質問内容は「**なぜ、星槎への転校を決意したのか？！**」

その質問に対して齋藤さんは、

「私は最初に星槎のお話をいただいたときは絶対に転校はしないと決めていました。なぜかというと、バスケットボールを行なう環境は整えられていて全国を目指すと思ったときには行きたいと思いました。ですが、転校することや金銭面に対して不安が募りました。しかし、父は「迷っているなら行きなさい。こんな経験ができるチャンスがあるのはあなた自身が頑張ってきたから。お金のことは気にしなくていいから。」と言ってくれました。この言葉をきっかけに星槎に行くことを決めました。

私は今、良い先生方や良い仲間たちと最高の環境でバスケットボールをすることができています。この今在る環境を父に感謝し、最後の年悔いなく挑戦し続け恩返しができるよう頑張っていきたいと思います。」

うん、本当に優しくて気が利くいい子です。
選手としての活躍を一番期待している一人です。

そして、今回はもう一人。

女子バスケットボール専攻は職員が4名おります。その中の唯一の女性職員である岡本漣(おかもと みお)先生よりコメントをいただいております。

「みなさん、こんにちは。星槎国際高等学校湘南学習センター職員の岡本漣です。
この度は『女子バスケットボール専攻特集』ということで依頼を受け、これを機に多くの星槎関係者の方々に星槎国際湘南の女子バスケットボール専攻のことを知っていただきたいと思い担当させていただきました。どうでしたでしょうか。少しでも生徒たちの頑張りがみなさんに伝わっていると光栄です。
今年度から始動したわけですが目指しているチームはズバリ「感動を与えるチーム」「周囲から応援されるチーム」。そのためにもチームとして日頃から活動ができることを当たり前と思わず常に感謝の気持ちを持ち続けていくことが大切であると感じています。また、周囲から応援してもらうためにはまず自分たちが行動を起こしていく必要があると感じています。挨拶などはもちろんのことごみ拾いや授業中の発言、誰かを助けることなど様々なことにおいて自分たちから率先して行動していくこと。小さなこともやり続けることで評価してくれる人がいると考えています。どんなことにも「まずはやってみる」という姿勢を大事にしています。さらに、記事にもあったように神奈川県の中では新参者の星槎国際湘南。常に挑戦者であることを忘れずこれからの相手にも立ち向かってまいります。

女子バスケットボール専攻の活動はフェイスブック「星槎国際高等学校湘南 女子バスケットボール専攻」にて投稿されておりますのでぜひご覧ください。